

八王子北 高等学校 令和6年度 教科 保健体育 科目 体育(女子)

教 科： 保健体育 科 目： 体育（女子）

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ ステップアップ高校スポーツ（大修館） ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようということ、自己の責任を果たそうということ、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようということ、フェアなプレイを大切にしようということ、作戦などについての話し合いに貢献しようということ、互いに助け合い教え合おうということなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

科目 体育（女子） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようということ、自己の責任を果たそうということ、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようということ、フェアなプレイを大切にしようということ、作戦などについての話し合いに貢献しようということ、互いに助け合い教え合おうということなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元「体づくり運動」 【知識及び技能】 ・次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうということ、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようということ、話し合いに貢献しようということなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 体力テスト測定 体づくり運動 （ラジオ体操、縄跳び等） ストレッチ、ペア運動、補強運動 男女共習 ・教材「ステップアップ 高校スポーツ」	【知識・技能】 ・定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・自己や仲間の課題解決に向けた話し合いに貢献しようとしている。	○	○	○	8
	単元「ダンス」 【知識及び技能】 ・次の運動について、感じを込めて踊ったり、仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、それぞれ特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにする。 ダンスの名称や用語、文化的背景と表現の仕方、体力の高め方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決の方法、交流や発表の仕方など、グループや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうということ、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうということ、合意形成に貢献しようということなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 基本ステップの習得 イメージの表現方法 発表 試合 ・教材「ステップアップ 高校スポーツ」	【知識・技能】 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ、個や群で、対極の動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、イメージを強調した作品にまとめたりして踊ることができる。 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を強調して全身で自由に踊ったり、変化とまとまりを付けて仲間と対応したりして踊ることができる。 【思考・判断・表現】 ・リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ったり、リズムの特徴を強調して全身で自由に踊ったりしている。 ・変化とまとまりを付けて仲間と対応したりして踊ること選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・互いの違いやよさを肯定的に評価し賞賛することを通して、それぞれの表現や踊りに共感し、互いに高め合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。	○	○	○	10
	単元「球技（バスケットボール）」 【知識及び技能】 上記と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 上記と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 上記と同じ	・指導事項 基本技術の確認 パス、ドリブル、シュート 応用練習 1対1、3対3 ミニゲーム ゲーム（審判を含む） ・教材「ステップアップ 高校スポーツ」	【知識・技能】 ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 ・ゴールとボール保持者を結んだ直線上で守ることができる。 【思考・判断・表現】 上記と同じ 【主体的に学習に取り組む態度】 上記と同じ	○	○	○	10
	単元「水泳」 【知識及び技能】 ・クロールと平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようということ、自己の責任を果たそうということ、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようということなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 オリエンテーション クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 蹴伸び、ストリームライン ブル、キック、コンビ練習 長距離泳 ・教材「ステップアップ 高校スポーツ」	【知識・技能】 ・水泳の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 ・泳ぎの速さに応じて、顔を横に向ける大きさを調節して呼吸動作を行うことができる。 ・ブルのかき終わりに合わせて顔を水面上に出して呼吸を行い、キックの蹴り終わりに合わせてグライドをとり、1回の腕の動き（ストローク）で大きく進むことができる。 【思考・判断・表現】 ・健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・水泳の事故防止の心得を遵守するなど健康・安全を確保している。	○	○	○	8

2 学 期	単元「水泳」 【知識及び技能】 上記と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 上記と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 上記と同じ	・指導事項 クロール、平泳ぎの練習 泳力チェック後、泳力別指導 蹴伸び、ストリームライン ブル、キック、コンビ練習 長距離泳、タイム測定 ・教材「ステップアップ 高校ｽﾎｰﾂ」	【知識・技能】 上記と同じ 【思考・判断・表現】 上記と同じ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。	○	○	○	4
	単元「球技（ソフトボール）」 【知識及び技能】 「球技」と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 「球技」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技」と同じ	・指導事項 基本技術の確認 キャッチボール、バッティング 守備練習、走塁練習 簡易ゲーム（審判を含む） ・教材「ステップアップ 高校ｽﾎｰﾂ」	【知識・技能】 「球技」と同じ 【思考・判断・表現】 「球技」と同じ 【主体的に学習に取り組む態度】 「球技」と同じ	○	○	○	12
	単元「球技（バドミントン）」 【知識及び技能】 「球技」と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 「球技」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技」と同じ	・指導事項 基本技術の確認 ハイクリア、ドライブ、スマッシュ、ヘアピン、サーブなど ゲーム（審判を含む） ・教材「ステップアップ 高校ｽﾎｰﾂ」	【知識及び技能】 ・サービスでは、シャトルをねらった場所に打つことができる。 ・シャトルを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すことができる。 ・腕やラケットを強く振って、ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 「球技（バレーボール）」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技（バレーボール）」と同じ	○	○	○	12
	単元「球技（バレーボール）」 【知識及び技能】 「球技」と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 「球技」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技」と同じ	・指導事項 基本技術の確認 パス（オーバー、アンダー） サーブ、スパイク、ブロックなど ゲーム（審判を含む） ・教材「ステップアップ 高校ｽﾎｰﾂ」	【知識及び技能】 「球技（バレーボール）」と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 「球技（バレーボール）」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技（バレーボール）」と同じ	○	○	○	8
3 学 期	単元「陸上競技（長距離走）」 【知識及び技能】 ・リズムカルに腕を振り、力みのないフォームで軽快に走ること。 ・呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ること。 ・自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに陸上競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けけること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。 ・健康・安全を確保すること。 単元「球技（バレーボール、バスケットボールなど）」	・指導事項 長距離のフォーム（リズム、腕振り、呼吸法など） 唐古コース（2.8Km） 記録を測定し、ペースを維持して走れるようにする。 マラソン大会 男子6km、女子4km ・指導事項 男女共習の球技、ゲームなど	【知識・技能】 ・リズムカルに腕を振り、力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに陸上競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。 ※「球技」の「知識・技能」「態度」は、2学期同様 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。	○	○	○	18
			○	○	○	15	
合計							105